

2021 年度前期 京都大学文学研究科 授業評価アンケート 集計結果

京都大学文学部・文学研究科では、学期末に授業評価アンケートを実施し、自己点検・評価に役立てるとともに、その集計結果を公開しています。ご協力いただきました教員・学生の皆さんに、お礼申し上げます。

【実施時期】

2021 年 7 月 8 日～8 月 18 日

【回答率】

対象科目数 333 科目、履修者数（延べ）1361 人に対し、回答者数は 209 人、回答率は 15.4%であった。

【結果の概評】

アンケートの回答率は 15.4%であり、昨年度前期を 4%ほど下回った。ここ数年回答率は 10%台に低迷している。大学院は学部以上に少人数の授業が多いためアンケートの回答率を上げるのは容易ではないが、改善に向けて何らかの工夫が必要と思われる。

今年度前期は、新型コロナウイルスの感染状況に応じて授業形態がオンラインから対面に切り替わった。学生には戸惑いもあったと思われるが、今回のアンケート結果を見る限り、授業に対する大学院生の評価・満足度は総じて高い水準にある。以下、主要項目について報告する。

授業への出席回数を問う Q.01 については、「13 回以上」という回答が 71.8%となり、前年度前期の 18.8%から大幅に上昇した。これは学部アンケートと同様の結果であり、同じ理由によると考えられる。なお「13 回以上」と「10 回以上 13 回未満」の回答の合計は約 95%であり、前年度前期を 15%ほど上回った。Q.02「この授業のために、予習・復習、宿題・課題を行った合計の時間はどれくらいですか」については、「3 時間以上」とする回答が昨年度をやや下回る 29.2%だったが、「2 時間以上 3 時間未満」を加えた回答率は 47.9%と 5 割近い水準を維持している。また Q.03「あなたはこの授業に積極的に参加しましたか」に対する「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせたポジティブな回答は 91.9%で、昨年度を 5 ポイントほど上回った。Q.11「この授業を通じて知的な問題に取り組む力が向上しましたか」という問いについても、「とてもそう思う」と「そう思う」をあわせた肯定的な回答が 97.1%（昨年度は計 92.7%）に達した。

授業・教員に対する評価も総じて高い水準にあり、Q.04「教員の熱意」から Q.12 の「授業全体の満足度」まで、いずれの質問に対しても「とてもそう思う」が 60%以上を占め、「そう思う」と合わせたポジティブな回答の割合が 90%を超えている。昨年度前期は、授業に対する大学院生の評価が複数の項目で低下したが、今年度は従来水準まで回復する結果となった。

アンケート名 2021年度_前期_文学研究科_授業評価アンケート

部局 文学研究科

開講年度 2021

対象科目数 333

履修者数 1361

回答者数 209

回答率 15.4

結果 (Q.01) あなたは、この授業にどのくらい出席しましたか。

A: 13回以上 (150票/71.8%)

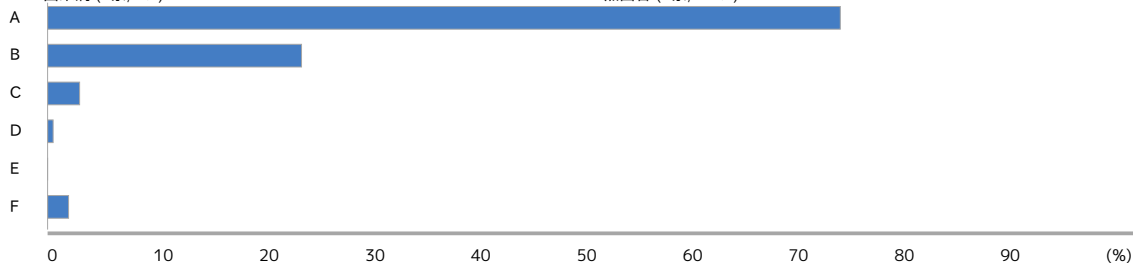
B: 10回以上13回未満 (48票/23%)

C: 7回以上10回未満 (6票/2.9%)

D: 4回以上 7回未満 (1票/0.5%)

E: 4回未満 (0票/0%)

F: 無回答 (4票/1.9%)



(Q.02) この授業のために、予習・復習、宿題・課題等を行った合計の時間 (学期を通じた1週間当たりの平均値, 30分単位) はどれくらいですか。

A: 3時間以上 (61票/29.2%)

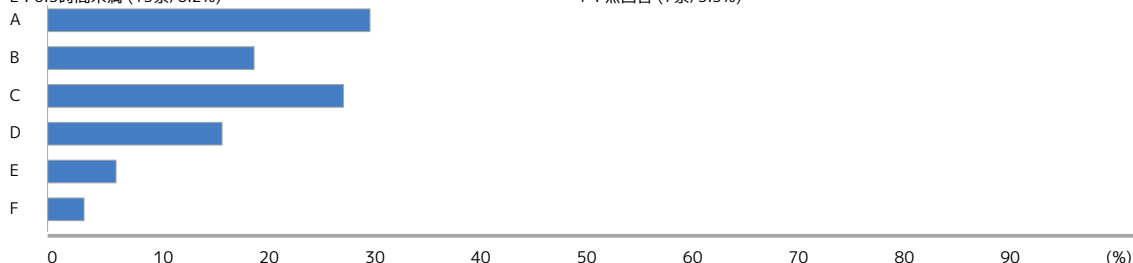
B: 2時間以上3時間未満 (39票/18.7%)

C: 1時間以上2時間未満 (56票/26.8%)

D: 0.5時間以上1時間未満 (33票/15.8%)

E: 0.5時間未満 (13票/6.2%)

F: 無回答 (7票/3.3%)



(Q.03) あなたはこの授業に意欲的に参加しましたか。

A: とてもそう思う (107票/51.2%)

B: そう思う (85票/40.7%)

C: どちらとも言えない (12票/5.7%)

D: そう思わない (5票/2.4%)

E: 全くそう思わない (0票/0%)

F: 無回答 (0票/0%)



(Q.04) 授業に対する教員の熱意は感じられましたか。

A: とてもそう思う (158票/75.6%)

B: そう思う (46票/22%)

C: どちらとも言えない (1票/0.5%)

D: そう思わない (1票/0.5%)

E: 全くそう思わない (3票/1.4%)

F: 無回答 (0票/0%)



(Q.05) この授業は体系的であり、よくまとまっていましたか。

A: とてもそう思う (130票/62.2%)

B: そう思う (60票/28.7%)

C: どちらとも言えない (13票/6.2%)

D: そう思わない (3票/1.4%)

E: 全くそう思わない (3票/1.4%)

F: 無回答 (0票/0%)



(Q.06) 授業はシラバスに沿っていましたか。

- A: とてもそう思う (129票/61.7%)
- B: そう思う (71票/34%)
- C: どちらとも言えない (7票/3.3%)
- D: そう思わない (2票/1%)
- E: 全くそう思わない (0票/0%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.07) 教員の声はよく聞き取れましたか。

- A: とてもそう思う (146票/69.9%)
- B: そう思う (54票/25.8%)
- C: どちらとも言えない (5票/2.4%)
- D: そう思わない (4票/1.9%)
- E: 全くそう思わない (0票/0%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.08) 板書の文字や機器による掲示は見やすかったですか。

- A: とてもそう思う (136票/65.1%)
- B: そう思う (58票/27.8%)
- C: どちらとも言えない (11票/5.3%)
- D: そう思わない (1票/0.5%)
- E: 全くそう思わない (1票/0.5%)
- F: 無回答 (2票/1%)



(Q.09) 学生の理解度や反応に配慮して授業が進められましたか。

- A: とてもそう思う (132票/63.2%)
- B: そう思う (56票/26.8%)
- C: どちらとも言えない (15票/7.2%)
- D: そう思わない (4票/1.9%)
- E: 全くそう思わない (2票/1%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.10) 自主的な学習を促すための工夫や補足説明がありましたか。

- A: とてもそう思う (132票/63.2%)
- B: そう思う (62票/29.7%)
- C: どちらとも言えない (11票/5.3%)
- D: そう思わない (1票/0.5%)
- E: 全くそう思わない (3票/1.4%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.11) この授業を通じて、知的な問題に取り組む力が向上しましたか。

- A: とてもそう思う (125票/59.8%)
- B: そう思う (78票/37.3%)
- C: どちらとも言えない (4票/1.9%)
- D: そう思わない (1票/0.5%)
- E: 全くそう思わない (1票/0.5%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.12) この授業は全体として満足できる内容でしたか。

- A: とても思う (139票/66.5%)
- B: そう思う (59票/28.2%)
- C: どちらとも言えない (7票/3.3%)
- D: そう思わない (1票/0.5%)
- E: 全くそう思わない (3票/1.4%)
- F: 無回答 (0票/0%)



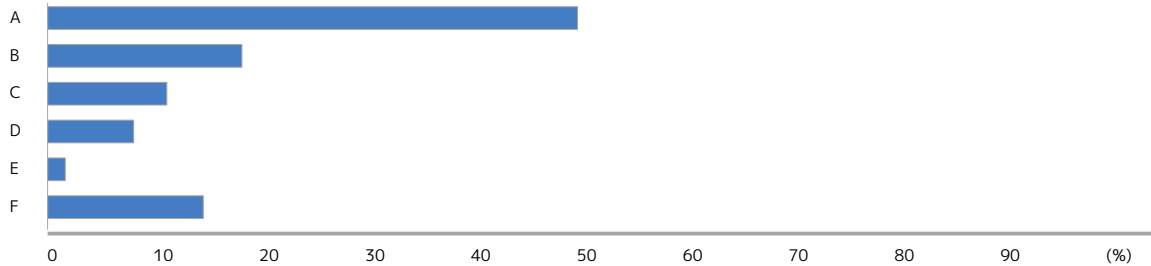
(Q.13) あなたは、シラバスを活用（使用）しましたか。

- A: はい (166票/79.4%)
- B: いいえ (43票/20.6%)
- C: 無回答 (0票/0%)



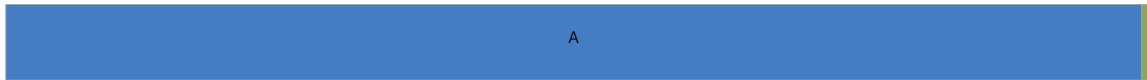
(Q.14) Q.13で「はい」と答えた方はどのように活用しましたか（複数選択可）。

- A: 科目選択・履修登録に活用 (147票/48%)
- B: 予習・復習に活用 (54票/17.6%)
- C: 受講にあたり授業中などに活用 (33票/10.8%)
- D: 試験・レポートに活用 (24票/7.8%)
- E: その他 (5票/1.6%)
- F: 無回答 (43票/14.1%)



(Q.15) シラバスの情報は十分なものでしたか。

- A: はい (208票/99.5%)
- B: いいえ (1票/0.5%)
- C: 無回答 (0票/0%)



(Q.16) Q.15で「いいえ」と答えた方は、理由を以下より選択して下さい（複数選択可）。

- A: 「授業の概要・目的」の情報が不十分 (0票/0%)
- B: 「到達目標」の情報が不十分 (0票/0%)
- C: 「授業計画と内容」の情報が不十分 (0票/0%)
- D: 「履修要件」の情報が不十分 (0票/0%)
- E: 「成績評価の方法・観点及び達成度」の情報が不十分 (0票/0%)
- F: 「教科書」及び「参考書等」の情報が不十分 (1票/0.5%)
- G: 「授業外学習（予習・復習）等」の情報が不十分 (0票/0%)
- H: 「その他」の情報が不十分 (0票/0%)
- I: 無回答 (208票/99.5%)

